

(16) 実務経験証明書（様式第九号）

この様式は、実務経験により専任技術者になる場合に必要です。また、記入した実務経験につき、確認資料（P59【エ】参照）も必要となります。

なお、更新申請や全部般特新規申請において、前回証明済みの内容を再掲する場合は、前回の提出時と完全に同一の内容で記入してください（コピー可）。

様式第九号（第三条関係）				（用紙A4）	
実 務 経 験 証 明 書				令和 年 月 日	
下記の者は、 <u>造園</u> 工事に関し、下記のとおり実務の経験を有することに相違ないことを証明します。					
証明者が申請者以外の建設業者である場合は、許可番号、許可年月日、許可業種を記入					
(例) 東京都知事許可（般-29）第123号 造園工事業 平成29年6月5日許可					
証明者は、被証明者を雇用していた法人の代表者又は個人の事業主 (注) 破産等により、証明会社から証明を受けられない場合は、経験を積んだ会社における当時の取締役、又は技術者本人による証明も可能です(当時の取締役による証明の場合は、証明期間に取締役であったことが確認できる閉鎖簿本が必要)。				東京都中央区銀座2-1-12 株式会社 鈴木造園 代表取締役 鈴木 千代	
証明者				社員	
被証明者との関係				証明者の立場からみた被証明者との関係を記入 (例)役員、社員、従業員 等	
技術者の氏名	吉田 保	生年月日	昭和31年9月17日	使用された期間	平成 1年 4月から 平成25年 10月まで
使用者の商号又は名称	株式会社 鈴木造園			実際に雇用されていた期間を記入 ※実務経験期間の合計ではない。	
実務経験を得た当時の商号又は名称を記入。個人の場合は個人名(ただし、屋号を登記している場合は屋号)を記入					
職 験 の 内 容	工事主任 西越海リゾートマンション植栽工事 他6件			8年	5月から 12年 12月まで
	" 砧公園植栽工事 他3件			13年	1月から 13年 12月まで
	" 千田ビル植栽工事 他3件			14年	1月から 14年 12月まで
	" 山本邸造園工事 他6件			15年	1月から 15年 12月まで
	" 大森ビル植栽工事 他4件			16年	1月から 16年 12月まで
	" 東山公園下段植栽工事 他			17年	1月から 17年 12月まで
	" 立川公園修景施設工事 他				
	" 工事係長 秩父カントリークラブ芝張				
	" 都立水元公園花壇植栽工事				
	" 星のビル植栽工事 他18件			21年	1月から 21年 12月まで
	" 岡崎ビル植栽工事 他5件			22年	1月から 22年 12月まで
	" 工事課長 清水邸造園工事 他15件			23年	1月から 23年 12月まで
	" 中央公園植栽工事 他12件			24年	1月から 24年 12月まで
	" 富山公園植栽工事 他20件			25年	1月から 25年 10月まで
使用者と証明者が異なる場合の理由を記入 (例)「令和〇年〇月 会社解散のため」「令和〇年〇月 事業主死亡のため」等				上記の実務経験期間の合計を記入する。 同一人が複数の業種を証明する場合、 実務経験年数の重複は認められない。 (業種ごとに規定の期間の証明が必要)	
使用者の証明を得ることができない場合はその理由				合計	満 16 年 6 月
記載要領					
1 この証明書は、許可を受けようとする建設業に係る建設工事の種類ごとに、被証明者1人について、証明者別に作成すること。					
2 「職名」の欄は、被証明者が所属していた部課名等を記載すること。					
3 「実務経験の内容」の欄は、従事した主な工事名等を具体的に記載すること。					
4 「合計 満 年 月」の欄は、実務経験年数の合計を記載すること。					

(注) 電気工事業・消防施設工事業について、無資格者の実務経験は原則認められません（電気工事士法、消防法）。